

謹賀新年

旧年中は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございました。
本年も変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

2014年 ニュース・イベント・ピックアップ (それぞれをクリックして詳細へ)

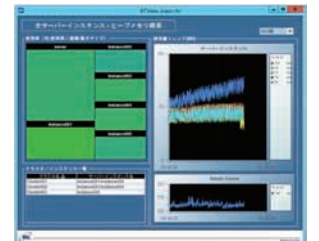
- 3月7日 **SL ジャパン、RTViewの最新バージョン 6.3をリリース:**
ヒストリアン(履歴)やシンクライアント運用を機能拡張し、性能データのリアルタイムな可視化と監視ダッシュボードのカスタム構築でさらに強化
- 5月21日 **デモと事例による具体的な解説で好評のSL-GMS 세미나開催:**
「SL-GMSによる比類なく Web 運用に強い監視制御システムとその専用カスタム・エディタの構築技法」@青山スタジアムプレイス (右下写真 ↘)
- 5月28日 **明電舎が、電鉄向け監視制御システムでSL-GMSを採用:**
米 SL 社の Microsoft .NET をベースにしたダイナミック GUI ツールとカスタム・エディタが、グッドデザイン賞(Gマーク)を受賞したシステム製品の開発で貢献(詳細は裏面記事)
- 6月25日 **SL ジャパン、Java ベースのSL-GMS J/DeveloperとJ/Netの新バージョン 4.3aをリリース:**
比類なく Web 運用に強い監視制御システムの開発をさらに支援強化
- 7月9日 **ビジネスやサービスが見える「スマート・モニタリング」セミナー開催:**
ログ, SNMP, 運用管理ツールなど既存の性能データの一元可視化と監視システムをRTViewでカスタム構築@青山スタジアムプレイス
- 8月22日 **SL 社のRTViewがFUJITSU Software 連携パートナープログラムに登録:**
性能指標データのリアルタイムな可視化と監視でシステムを安定稼働する連携ソリューション(右画面 →)
- 9月3日 **SLジャパン、SL-GMS C++/Developerの新しいエディションで、64 bit ネイティブ Red Hat Enterprise Linux にフル対応:**
最新の Windows 版 SL-GMS C++/Developer 6.5 では、Microsoft Visual Studio 2013 をサポート追加
- 9月9日 **SL 日本の代表取締役社長である羽島良重が、御茶ノ水ソラシティで開催された Application Performance 2014 で講演(右写真 →):**
「サイロ化されたアプリケーション・インフラ監視からの打開事例とデモ ~異種性能データに接続し、サービスやオペレーションに応じてカスタム構築~」
- 9月24日 **SL ジャパン、RTViewの新バージョン 6.4で現行版 Splunk に対応した他、性能監視システムのカスタム構築で各種機能強化:**
ディスプレイ・サーバによるシンクライアント運用、キャッシュとアラート、コントロール・オブジェクトと関数などの機能で拡張
- 9月30日 **米 SL 社、Oracle OpenWorld 2014 に出展:**
- 10月2日 これまでの Oracle Coherence をはじめ、Oracle WebLogic や Oracle Database アプリケーションのモニター製品に加え、Oracle Enterprise Manager への新しいコネクタをリリースし、Oracle 環境技術をより広範にサポートしたことを発表
- 10月15日 **SL ジャパン、SL-GMS Developerならびに Custom Editor for Microsoft .NET の新バージョン 4.4aで、Visual Studio 2013 をサポート追加**
- 10月15-17日 **SL ジャパン、東京ビッグサイトで開催されたITpro EXPO 2014 に出展(右上写真 ↗):**
「運用管理/データセンター」セミナーでは、「既存のログや運用管理ツールからの性能データで『カスタム構築』する一元可視化と監視」について、講演しました。
- 11月17日 **SL ジャパン、平成26年度東京都赤十字大会において「金色有功賞」を受賞**



RTView ディスプレイ・サーバによる Web シンクライアント運用



SL-GMS セミナ @ 青山スタジアムプレイス



富士通連携パートナー・ソリューション



Application Performance 2014



ITpro EXPO 2014



米 SL 社の Microsoft .NET をベースにしたダイナミック GUI ツールとカスタム・エディタが、グッドデザイン賞(Gマーク)を受賞したシステム製品の開発で貢献

2014年5月28日 プレス・リリースより:

リアルタイム監視制御システムのダイナミック GUI とエディタ技術で業界をリードする SL ジャパンは、環境エンジニアリングとソリューション技術の提供で 115 年以上の伝統を誇る株式会社明電舎が、「電鉄向け監視制御システム(電力指令システム)」で、米 SL 社の SL-GMS Developer for .NET ならびに Custom Editor for .NET を採用していることを発表しました。同社の本システム製品は、2012 年度グッドデザイン賞(Gマーク)を受賞しており、そのユーザ・インタフェースと編集環境は SL-GMS で開発されています。

今回明電舎が SL-GMS を使って開発した「電鉄向け監視制御システム(電力指令システム)」は、電鉄の電力システムを常時監視し、安定した電力供給で鉄道輸送を支えるシステムです。2012 年度グッドデザイン賞の受賞では、「インタフェース・デザインにおいて、人間中心設計を実践し、監視制御卓全体に整理された画面デザインとして、以前よりきれいで見やすく、使いやすさの実現を目指したグラフィック処理等を評価。インタフェースとともに監視制御卓も含めた品質向上を認め評価したい。」と、インタフェース・デザインと機器デザイン両面の品質向上が高く評価されました。

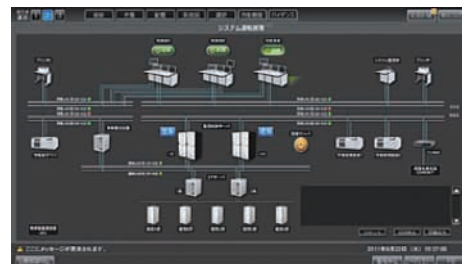
★本プレス・リリース全文:

http://www.sl-j.co.jp/newsevents/pressrelease/2014/sl_j_press_140528.shtml

★明電舎様の「電鉄向け監視制御システム」についての詳細:

http://www.meidensha.co.jp/pages/product/prod02/prod02_01/prod02_01_05.html

<http://www.meidensha.co.jp/pages/tech/enote/no16.html>



「システム運転管理」
監視制御システムを構成する機器状態を監視する画面



「制御用電系統図」
直流電系統を監視する画面

RTView ディスプレイ・サーバによる Web シンクライアント運用

RTView の「ディスプレイ・サーバ」を使うと、世界中に分散した Web ブラウザ・クライアントに高速で高対話性の監視画面をシンクライアント (HTML, Ajax) で配信できます。監視画面をサーバ側でイメージ (JPEG または PNG) または HTML5 として生成し、SL 社の技術によって、デスクトップ・アプリケーションと同様の高対話性を提供しています。

この RTView ディスプレイ・サーバにより、PC だけではなく、iPad や iPhone などのデバイスにも監視画面を配信して表示操作することが可能になります。

RTView が備えている高度なキャッシュ機能によって、リアルタイム・データの高速な集約・分析・表示が可能で、またインメモリ・キャッシュにある現在のリアルタイム値を、RTView のヒストリアン機能を使って、履歴データと視覚的に比較することもできます。

さらに、キャッシュ・データは指定したアクションを自動的に起動するアラート・ルールへの入力データとしても利用できます。

★デモビデオ(1分37秒)「RTView のディスプレイ・サーバ(シンクライアント)機能を使い、iPad でアプリケーション・サーバを監視」:

http://www.sl-j.co.jp/demovideo/ertv/RTView_iPad_AppServ/RTView_iPad_AppServ.html



インターネット接続した iPhone を使って、クラウドで稼働しているインメモリ・データグリッド・アプリケーションを Web シンクライアントで監視

Application Performance 2014 拡大版セミナー開催のご案内



拡大版セミナー「サイロ化されたアプリケーション・インフラ監視からの打開事例とデモ
～異種性能データに接続し、サービスやオペレーションに応じてカスタム構築～」

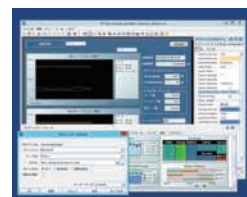
★2015年2月20日(金) 15:00 ~ 17:00 [無料・事前登録制]

@TEPIA (東京・青山・外苑前駅から徒歩4分)

セミナー・サイト: http://www.sl-j.co.jp/newsevents/AP2014_session.shtml (トップページからも入れます。)

昨年9月9日に御茶ノ水 ソラシティ カンファレンスセンターで開催された Application Performance 2014 セッション内容の『拡大版セミナー』です。

★セミナーのお申し込みは、電子メール seminar@sl-j.co.jp またはセミナー・サイトから承っております。



RTView のポイント&クリック操作のビルダー

Real-Time Visibility

年3回発行 2015年1月15日発行 通巻50号



株式会社 SL ジャパン

〒107-0062 東京都港区南青山3-8-5 アーバンプレム南青山 3階
Tel. 03-3423-6051 info@sl-j.co.jp www.sl-j.co.jp

◆記載される会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。
◆記載内容は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。
◆記載事項の一部または全部の無断転載を禁じます。